

都私幼P連

PTAだより



発行所
東京都私立幼稚園
PTA連合会広報部
東京都千代田区九段北4-2-25
私学会館
TEL. 03 (3262) 3666
FAX. 03 (3264) 6195
〈通巻53号〉

子育て
対談

母親の子どもへの愛情の深さに父親はかなわない…、だから僕はアフターケアに徹する



つきもと きくさん
月本 喜久さん
(東京都私立幼稚園
PTA連合会会長)

はなわさん 元気が活動されている姿はテレビでよく拝見しています。ご家族は佐賀に住んでいて、はなわさんは東京と佐賀を往復されているんですね。三人のお子さんは今、おいくつになられたんですか。

はなわ 息子たちは今、高三、中二、小二になりました。みんな毎日、ご飯をモリモリ食べて元気いっぱい育っています。毎朝、ご飯を一升炊いて二人のお弁当だけで七合持っています。一日だと二升近く食べる時もあります。育ち盛りの頃は凄まじい食欲です。

月本 それだけの食事を準備する奥様は大変ですね。そんなお子さんたちの幼稚園時代のことをお聞きしたいのですが、はなわさんはどんな接し方をされていたのでしょうか。

はなわ 吉田道場に通って一年で小学生の東京チャンピオンになりました。今通っている高校は柔道に力を入れているので毎日、朝も晩も猛練習です。長男はその練習を続けたおかげで中学の100キロ超級で全国三位になりました。実は次男も柔道

水泳で鍛えた体幹が柔道でも活かされる

ご存じのようにタレントのはなわさんは、三人の男の子のお父さん。テレビのバラエティ番組に数多く出演し、家族の仲の良さは、いつもみんなの注目の的。今回は、そんなはなわさんのお子さんとの日々の関わり方や、子育てに対する考え方などをお聞きしました。



はなわさん
(タレント)

プロフィール/1976年佐賀県出身。子どもの頃から佐賀県で過ごし、佐賀を題材にしたベース弾き語りの漫談で注目を集める。2003年ネタをCD化した「佐賀県」がヒットし、その年の第41回ゴールデンアロー賞芸能新人賞を受賞し、第54回NHK紅白歌合戦に出演。お笑い以外にも男装ユニット・風男塾のプロデューサーや、作詞・作曲、ライブ活動など幅広く活躍。弟はお笑いコンビ・ナイツの靖宣之氏。3男の父。

家族のために一生懸命生きています 親の背中を見せていきたい

毎日の厳しい練習で心が成長していく

月本 ご長男は体が大きくなると同時にすごい勢いで強くなっていますね。

はなわ 柔道は、やはり武道の一つなので人間形成にすごく役立つと思っています。長男は毎日の厳しい練習の中で、きつと心が鍛えられているんです。柔道の試合で負けることはたくさんあるけれど、負けることによってどんどん成長する姿が見えた時は本当に嬉しいですね。

月本 はなわさんは父親として、

はなわ 二人とも強いんですね。僕自身も柔道の経験がありますが、もう長男には勝てません。この前、次男と柔道をししたら、その時、初めて投げられて負けました。「いいか、今のを忘れるなよ」なんて、あたかも勝つを譲ったかのように言いました。本当は次男にも力の差が分かったと思います。

月本 柔道を通じてメリットは何でしょうか。

はなわ 柔道は、やはり武道の一つなので人間形成にすごく役立つと思っています。長男は毎日の厳しい練習の中で、きつと心が鍛えられているんです。柔道の試合で負けることはたくさんあるけれど、負けることによってどんどん成長する姿が見えた時は本当に嬉しいですね。



はなわさんの父親としての生き方に共感

月本 奥様と子育てについて話し合うことはありますか。

はなわ 以前は夫婦でもめることが多かったのですが、今はお互いの間に「ママを守る」という家風が生まれてきました。優しい長男がまごめ役になり、みんなでママを大切にしています。そんな息子たちがいるので僕は安心して東京と佐賀を行ったり来たりできるんです。

月本 テレビで拝見した通りの仲良さ家族なんですね。今日は素敵なお話をありがとうございました。

月本 子育ての一番の目標は自立させることです。

はなわ 子どもは、親の背中を見て良いことも悪いことも真似しますから、僕は芸能界でいろんなことに挑戦しながら、家族のために一生懸命に生きていく姿を見せていきたいと思っています。

月本 男の子が三人だと奥様はいろいろ大変でしょうね。

はなわ 家族の中で、女性はママ一人だけなので、息子たちには「男性が身体が大きくて強いのは女性を守るためだから、ママには絶対、反抗的な態度を取ってはいけないよ」と、いつも言っています。僕のような考え方が伝わったのか、子どもたちの間には「ママを守る」という家風が生まれてきました。優しい長男がまごめ役になり、みんなでママを大切にしています。そんな息子たちがいるので僕は安心して東京と佐賀を行ったり来たりできるんです。

あなたの園にも届いてる?
幼稚園児とママの
情報誌
あんふあん



毎月1回幼稚園から園児へ無料でお届け
配布をご了解いただいた幼稚園にお届け。先生から園児さんへ手渡しで届けられます。

園児もママもわくわく楽しい誌面です
ママ向けの子育て情報はもちろん、絵本や工作など子ども向けの内容もいっぱい!

Webはこちら! /
あんふあん 検索
Facebookでも「あんふあん」で検索を

第27回都私幼P連大会「講演」の概要

本紙・前号でお伝えしたように、第27回東京都私立幼稚園PTA連合会大会は、第19回全日私幼P連東京地区協議会との共催により、昨年9月25日(火)、アルカディア市ヶ谷(私学会館)において盛大に開催されました。大会第1部の式典では、小池百合子都知事から子育て真っ最中のお母様

方に激励の言葉を賜り、都議会議長、都議会各党の代表の方々からご祝辞をいただきました。また大会第2部では、バドミントン元日本代表の潮田玲子先生が『失敗を成功へ導く心の持ち方』をテーマに講演を行い、好評を博しました。今回はその概要を紹介します。



盛大に開催されたP連大会の壇上に立つ潮田先生



潮田先生の厳しい選手時代のお話に耳を傾ける参加者の皆さん



講演中の潮田玲子先生

【講演】

『失敗を成功に導く心の持ち方』

講師／バドミントン元日本代表選手・潮田玲子先生

自分自身と向き合い 挫折を乗り越えていく

潮田先生は、バドミントン選手としての現役生活を二十八歳で引退後、北京オリンピック五位入賞、ロンドンオリンピック出場、世界選手権アジア大会にて銅メダルを獲得された経歴をお持ちです。引退後は、二人のお子さんを育てながら様々なメディアで活躍されています。

講演では、まず最初に「皆さんは諦めなければ夢は叶うと思いませんか？」と投げかけ、潮田先生ならではの試合への取り組みを語っていただきました。

「私はオリンピックのメダリストでないことがコンプレックスの一つです。私たち選手は、年間を通して精神的にも肉体的にも自分を追い込んで日本代表の切符を手に入れます。そんな

中、オグシオチームが始まり、メディアの露出が増え、周囲が変わり、自分の歯車も狂い始めました。試合で勝つとホッとす

「母が私にしてくれたのは、過保護になりすぎずに見守ること、親のプレッシャーを感じさせないこと、自分で決めてやることを否定しないことでした。

さらに潮田先生は続けます。「フットに好きな物や興味のある物、幸せを感じる時などを書き出して、自分自身と向き合うことが大切です。私は人にありがたうと言ってもらったり、練習の課題

宇野記

本年10月の無償化実施の前に 幼児教育振興法の成立を目指し PTA全国大会開かれる

全日本私立幼稚園PTA連合会(河村建夫会長)は、昨年十二月十日(月)、午後一時から東京・ホテルニューオータニにおいて「次代(あす)を担う子どものために」幼児教育の振興に向けて」をスローガンに、



河村建夫会長が講演の様子

大会第一部の式典では、冒頭の祝辞の中で、安倍晋三内閣総理大臣が「すべての子どもが質の高い幼児教育を受けられるよう、来年十月から幼児教育の無償化をスタートさせます」と述べ目を集めました。次いで柴山昌彦文部科学大臣が祝辞を述べたあと、主催者を代表して河村建夫全日私幼PTA連合会会長、香川敬全日私幼連合会が挨拶をしました。



盛大に開催された第33回PTA全国大会

園庭から

子どもたちの声が森にひびく 自然がたっぷりの幼稚園

八王子市・真理学園幼稚園 松本ひろみ

広い八王子市の南方に位置する多摩ニュータウンに真理学園幼稚園があります。京王堀之内駅から徒歩で十分あり、自然を残した公園の前に、平屋建ての園舎が建てられています。



芝生と森が一体化した園庭の様子

前食後の言葉も、お釈迦さまへの感謝の思いが込められています。日常の生活の中で、子どもたちが大きな力に守られていると知ることが、この園の大きな目標になっているのです。



縄跳びに取り組む子どもたち

都内の私学・幼小中高の父母が集結し 予算要望期成大会開かれる

幼児教育議員連盟会長は、祝辞の中で「幼児教育の無償化が実施される前に、私たちが従来から提出してきた幼児教育振興法案の成立を図りたい」と述べました。さらに馳浩自由民主党幼児教育議員連盟事務局長、橋本聖子同議員連盟副会長が祝辞を述べたあと、月本喜久全日私幼P連副会長が、家庭教育の向上、好評を博しました。



私学への助成充実を都に要望する大会の様子

昨年十月九日(木)、千代田区にある共立講堂において、「平成三十一年度・私学振興予算要望期成大会」が行われました。この大会は公立と私立学校間の格差是正を目指し、私学全体のさらなる健全な発展と教育環境の維持向上及び保護者負担の軽減を図るため、都内の私立幼小中高が一緒になって、都議会および都の行政当局にお願いすることを目的に毎年開かれているものです。今回は幼小中高の保護者、約千七百人(うち幼稚園は約百人)が出席し、熱気あふれる大会となりました。

2019年1月現在の内容です。

「総合保障制度」

(こども総合保険)

全てのプランに地震・噴火・津波補償をセット、さらに0-157等特定感染症補償・熱中症(日射・熱射)補償がセットされたプランも設定しました。また、病氣入院補償付きプランが大変好評です。(幼稚園または下記へお問い合わせください。)

この広告は制度の概要を説明したものです。詳しくは下記までお問い合わせください。

お問い合わせ・ご相談は

AIG損害保険株式会社 東京第三プロチャネル営業部

〒163-0814 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル14F
<https://www.aig.co.jp/sonpo>
 TEL 03-6894-9100 午前9時~午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

S-190305(2019-09)



